

マグノリア グループホーム 令和3年度 第2回運営推進会議 報告書

開催日	令和3年7月9日（金）			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	2名	行政（市長寿社会課）	1名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	2名
	グループホーム管理者			
欠席者				

・ 開会

・ 利用状況報告について

7/1 現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（3名） 女性（15名）
	要介護1（2名） 要介護2（7名） 要介護3（5名） 要介護4（2名） 要介護5（2名） 平均介護度（2.7）
	年齢（平均 92歳）（最高齢 100歳、最若齢 77歳）

れもんの家～要介護1（2名） 要介護2（2名） 要介護3（3名） 要介護4（1名） 要介護5（1名）
すみれの家～要介護1（0名） 要介護2（5名） 要介護3（2名） 要介護4（1名） 要介護5（1名）

・ 5、6月の状況報告

W様（女性）：藤井記念病院入院 4/30～5/10
S様（男性）：藤井記念病院入院 6/17～
O様（女性）：短期入所利用 6/19～

・ 事業所活動報告について

（1）5、6月活動状況

- ・ 別紙にて報告

（2）職員研修会等

6月 図上避難訓練（水害想定） 食中毒研修 リスク研修

<毎月定例としてあるもの>

- ・ 1日：運営会議 ・ 中旬：職員全体会（5、6月中止にて資料回覧）
- ・ 第1水曜：感染委員会 ・ 第2月曜：リスク委員会 ・ 第2水曜：防災環境委員会
- ・ 第2木曜：高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会 ・ 第2金曜：サービス向上委員会
- ・ 第4月曜：在宅サービス課・通所課合同会議
- ・ 中旬：各ユニット会議 ・ 月末：グループホーム係会議

・ ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (5月：5件、6月：21件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
5月	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	9	2	2	2	1	3	0	1	1	0

(2) 事故 (5月：0件、6月：2件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0

ヒヤリハットと事故について、その他、意見交換

ヒヤリハットと事故について：

・要介護Ⅰの男性の方は元気だと思うので、今後も気を付けて行かないといけいでしょうねと聞かれる。

→自立の方で、ベランダも自分で出らりたりされており、必要によって見守りをしている事を伝える。

・ヒヤリハット書かれた際の、周知の方法や対策の仕方はどうしておられますか？

→ヒヤリハットが提出された際に、周知用に「みるみる」と言う周知帳を使って周知しています。

→周知しているが、定期的に周知しないと忘れる事があるので、再周知が必要な事を説明する。

・薬のヒヤリについて、今回、増えてきているが気を付ける必要がありますねとアドバイスをいただき。

→今回、増えた事について、服薬後に確実に服薬できたか確認する前に目を離した事による確認不足であり確実に服薬できるまで目を離さないようにする事を確認し合いましたと伝える。

・今回、2件の事故について程度は、どの程度の事故だったのでしょうか？

→レベル1の事故で、怪我もなく様子観察のみの事故だった事を伝える。

・ヒヤリハットはゼロになる事は無いのでしょうかと聞かれる。

→ゼロにする事ではなく、危険予測を行い、如何に事故を減らして防いでいくかを主眼に置いている事を伝える。

その他、意見：

・なし。

次回開催予定：令和3年9月10日（金）13：30～